

令和5年3月（弥生）

宇波公民館だより

令和5年3月1日発行
水見市宇波公民館
水見市宇波401番地
Tel(0766)78-1503

宇波浦漁業組合 農林水産業みらい基金 助成決定

農林水産業みらい基金は、農林中央金庫から拠出を受けた基金により運営しており、公平公正・中立的な立場から、農林水産業と食と地域の暮らしを支える「農林水産業みらいプロジェクト」という助成活動を展開する団体です。

2022年度、宇波浦漁業組合はこの「みらい基金」の助成事業へ応募し、全国139件の応募の中から宇波浦漁業組合など6件の取組みが選ばれました。

* * * * *

近年、宇波浦漁業組合では、後継者不足や高齢化に伴い、村張定置としての役割や機能が低下し、集落とのつながりも希薄化する等の課題がありました。



これらの課題に対処するため、この助成事業で漁業経営の安定化と地域と連携した活動を目指すコミュニティビジネスとして村張定置を位置づけ、経営安定化を図るとともに、地域における雇用の創出、高齢化の進む地域の見守りとイベントへの参加による生きがいを創り出し、地域の活力再生を目指しています。

* * * * *

これまでも宇波浦漁業組合から高齢者のふれあいサロンや文化祭の野菜即売会などへ鮮魚を提供してもらっていましたが、これからも地域と連携して「協働の地域づくり活動」を進めていくとのことです。



水見市社会福祉協議会長表彰受賞

2月5日(日)社会福祉会館で水見市社会福祉協議会表彰贈呈式が行われ、大境の坂下正治氏が会長表彰を受賞されました。

氏は、長く地区役員を務められ、草刈りや海岸清掃などのボランティア活動にも尽力されています。おめでとうございます！



3月の公民館講座

講座名	実施日
茶道	5日(日)・19日(日) 26日(日・AM)
生花	13日(月)・27日(月)
100歳体操	毎週火・木曜日 (第2木曜を除く)
ぱわーきつず	9日(木) 入園お祝い会
瓢箪同好会	6日(月)・20日(月)
手芸講座	編み物 11日(土) クラフト 25日(土)

※新型コロナの感染状況により、急きょ休止又は再開することがありますのでご確認ください。

今月の外出支援バス

- ①3月3日(金)
- ②3月17日(金)



外出支援バスを利用したい高齢者の方は、お気軽に各地区の民生委員にご相談ください。

ゴミの分別・減量化にご協力ください!

◎燃やせるゴミ…毎週火曜日・金曜日(生ごみ類、紙類、布繊維類など)

◎燃やせないゴミ…第2・第4木曜日(ビン類、スプレー缶類、金属類、陶磁器類など)

◎分別収集するゴミ◇プラスチック製容器包装ゴミ…第2・第4木曜日
(袋類、ボトル類、チューブ類など)

※水洗いしてください。汚れの取れないものは、燃やせるゴミへ。

◇紙製容器包装ゴミ・古紙・缶ガラス瓶…第2木曜日

※トイレトペーパーの芯などは、燃やせるゴミへ。

◎年2回収集するゴミ…小型家電製品類及び金属原料でリサイクルするものなど

◎拠点回収…JA 氷見市各支所・スーパーなど(ペットボトル、トレー、紙パックなど)



不法投棄は、
絶対しない!
させない!



県指定天然記念物「朝日社叢」

朝日社叢は天然記念物に指定されている面積が広く、スダジイ、タブノキ等の高木層、ヤブツバキ、モチノキ等の亜高木層、シロダモ、ユズリハ等の低木層、ヤブコウジ、ベニシダ等の林床の四層構造で構成されて生育する植物種が多く、このような森が形成されるまでには400年以上の歳月が係るといわれています。

小境は伊勢神宮と関係が深く、この朝日社と夕日社に祀られている神は伊勢神宮の内宮と下宮の祭神であり、かつては「裸足参り」が行われていたそうで、「信仰の森」として貴重な自然環境が残されたと考えられています。



昭和40年1月1日「長坂の大イヌグス」などと共に県指定天然記念物に指定されており、隣接する脇方「今蔵神社のスダジイ林」も昭和63年3月30日に市指定天然記念物に指定されています。



この写真は、能登部神社宮司清水家の清水一布氏アルバムから複写させていただいたものです。朝日神社の宮司を兼務されていた氏が、第二次世界大戦前の昭和10年代頃に大境方面(上写真)と脇方方面(左写真)から撮影したものと思われます。

参考資料:氷見市史

開館日時 : 毎週 月・火・木・金曜日の午前9時から午後5時まで
(休館日 毎週水・土・日曜日)

※ なお、休館日でも事前にご連絡いただければ開館しますので、お気軽にご相談ください。 ☎(ファックス)78-1503 宇波公民館(荻野直樹)